

## 船橋市教育委員会会議 11月定例会会議録

1. 日 時 平成25年11月14日(木)  
開 会 午後2時00分  
閉 会 午後3時45分
2. 場 所 教育委員室
3. 出席委員
- |          |         |
|----------|---------|
| 委 員 長    | 山 本 雅 章 |
| 委員長職務代理者 | 石 坂 展 代 |
| 委 員      | 鎌 田 元 弘 |
| 委 員      | 篠 田 好 造 |
| 教 育 長    | 松 本 文 化 |
4. 出席職員
- |                |          |
|----------------|----------|
| 教育次長           | 松 田 重 人  |
| 管理部長           | 石 井 雅 雄  |
| 生涯学習部長         | 瀬 上 きよ子  |
| 管理部参事兼教育総務課長   | 二 通 健 司  |
| 学校教育部参事兼学務課長   | 古 橋 章 光  |
| 生涯学習部参事兼社会教育課長 | 小 川 佳 之  |
| 財務課長           | 廣 瀬 清 美  |
| 施設課長           | 小 川 良 平  |
| 指導課長           | 松 本 淳    |
| 総合教育センター所長     | 鈴 木 正 伸  |
| 文化課長           | 武 藤 三 恵子 |
| 青少年課長          | 中 村 義 雄  |
| 生涯スポーツ課長       | 石 井 義 男  |
| 青少年センター所長      | 木 村 重 幸  |
| 保健体育課長補佐       | 岩 本 英 俊  |
5. 議 題
- 第1 前回会議録の承認
- 第2 議決事項
- |        |                            |
|--------|----------------------------|
| 議案第30号 | 船橋市社会教育委員の欠員に伴う候補者の推薦について  |
| 議案第31号 | 船橋市立坪井小学校校舎増築工事請負契約の締結について |
| 議案第32号 | 船橋市立前原中学校校舎改築工事請負契約の締結について |

議案第 33 号 船橋市西図書館建替え工事請負契約の締結について

議案第 34 号 専決処分の承認を求めることについて（平成 25 年度船橋市一般会計補正予算（教育費に関する事務に係る部分））

### 第 3 報告事項

- (1) 市立船橋高等学校全国大会出場等の報告について
- (2) 第 64 回千葉県中学校駅伝大会の結果報告について
- (3) 平成 25 年度第 23 回教育フェスティバル実施報告について
- (4) 平成 26 年船橋市成人式について
- (5) 第二次船橋市子どもの読書活動推進計画（案）について
- (6) 第 59 回船橋市合唱祭について
- (7) 2013 船橋市民マラソン大会の実施報告について
- (8) 平成 26 年度全国高等学校総合体育大会「競技種目別大会ポスター」の選考結果について
- (9) 一宮ふれあいキャンプの実施報告について
- (10) その他

#### 【委員長】

ただ今から、教育委員会会議 11 月定例会を開会いたします。

はじめに、会議録の承認についてお諮りいたします。

10 月 23 日に開催しました教育委員会会議 10 月定例会の会議録をコピーしてお手元にお配りしてございますが、よろしければ承認したいと思います。

ご異議ございませんか。

#### 【各委員】

異議なし。

#### 【委員長】

異議なしと認めますので、当該会議録について承認いたします。

それでは議事に入りますが、議案第 30 号については船橋市教育委員会会議規則第 14 条第 1 項第 1 号に該当し、議案第 31 号から議案第 34 号までについては、同規則第 1 項第 4 号に該当しますので、非公開としたいと思います。

ご異議ございませんか。

#### 【各委員】

異議なし。

**【委員長】**

異議なしと認めますので、そのようにいたします。

それでは議事に入ります。

はじめに、議案第30号について、社会教育課、説明願います。

議案第30号「船橋市社会教育委員の欠員に伴う候補者の推薦について」は、社会教育課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

**【委員長】**

続きまして、議案第31号から議案第34号までの審議に入りますが、当該議案を審議するにあたり、はじめに教育総務課、説明願います。

**【教育総務課長】**

議案第31号から議案第34号までの議案につきましては、市長から平成25年第4回市議会定例会に上程する議案を作成するにあたり、教育委員会が意見を求められましたことから、船橋市教育委員会組織規則第3条第3号の規定に基づき、ご審議いただくものです。

なお、各議案につきましては、担当課から説明させていただきました後、ご審議をお願いしたいと思います。

以上でございます。

**【委員長】**

それでは、議案第31号について、施設課、説明願います。

議案第31号「船橋市立坪井小学校校舎増築工事請負契約の締結について」は、施設課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

**【委員長】**

続きまして、議案第32号について、施設課、説明願います。

議案第32号「船橋市立前原中学校校舎改築工事請負契約の締結について」は、施設課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

**【委員長】**

続きまして、議案第33号について、社会教育課、説明願います。

議案第33号「船橋市西図書館建替え工事請負契約の締結について」は、社会教育課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

**【委員長】**

続きまして、議案第34号について、施設課及び社会教育課、説明願います。

議案第34号「専決処分の承認を求めることについて（平成25年度船橋市一般会計補正予算（教育費に関する事務に係る部分）」は、施設課長及び社会教育課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

**【委員長】**

それでは、報告事項に入ります。

はじめに、報告事項（1）について、学務課、報告願います。

**【学務課長】**

市立船橋高等学校全国大会出場等について、最新情報をご報告いたします。

本冊1ページをご覧ください。

最初に男女陸上長距離部でございます。師走に京都で行われます全国高等学校駅伝競走大会の出場に向け、今月の2日、千葉県総合スポーツセンター東総運動場にて、千葉県予選が行われました。男子は7区間中4名の選手が区間賞をとり、女子は大会新記録をつくるなど健闘したところですが、男子1位の八千代松蔭高等学校、女子1位の柏日体高等学校が市立船橋高等学校よりも総合的に好タイムでしたので、昨年同様、男女ともに第2位の成績でございました。

しかし、女子は第25回の記念大会ということで、今月23日に栃木県で行われます関東大会で、1位通過の場合、南関東代表として出場することができるということでございます。それに向けて、今、練習を積んでいるところでございます。

次に体操部です。今月2日、3日、幕張メッセで行われました全日本体操競技団体選手権大会ですが、実業団、大学、高校の参加、合計12チーム中、堂々の7位でございました。優勝は内村選手率いるコナミで、昨年優勝の順天堂大学は第3位でした。参考までに、順天堂大学の代表には市立船橋高等学校卒業生の野々村選手、今林選手が出場したということでございます。

次にラグビー部でございます。花園ラグビー場で行われます全国高等学校ラグビーフットボール大会の出場に向けて、今月2日、県立千葉高等学校と対戦し、21対5で勝ち進みましたが、10日の準決勝では優勝候補の流通経済大学附属柏高等学校と対戦し、5対65で敗退となりました。決勝は流通経済大学附属柏高校と専修大附属松戸高校で、流経大附属柏は19年連続21回目の出場を目指しているところと伺っています。

続いて、サッカー部です。年末から始まる全国高校サッカー選手権大会への出場に向け、3日は中央学院高等学校と戦い1対0で勝ちました。準決勝を9日、千葉国際高等学校と戦い4対0で退け、決勝は今年の夏のインターハイでも決勝で戦った流通経済大学付属柏高等学校と今度の日曜日でございます、17日に2年ぶり19回目の出場を目指して戦います。会場はゼットエーオリプリスタジアムという、旧市原臨海競技場で13時からです。同じ時間に千葉テレビで放映される予定ですので、お時間がありましたら、ご覧いただき応援をお願いしたいと思います。

次にバレーボール部です。春高バレーと呼ばれる全日本バレーボール高等学校選手権大会の出場に向けて、9日、千葉県総合スポーツセンターで行われた千葉県代表決定戦に出場しました。男女ともに決勝に勝ち残り、10日には男子は市立習志野高校と、女子は県立柏井高等学校と対戦しました。結果は、男女とも敗退。男子は市立習志野高等学校が7年連続30回目の出場、女子は県立柏井高等学校が2年連続13回目の出場をすることになりました。

最後に吹奏楽部です。11月24日に、大阪城ホールで開催されます全日本マーチングコンテストに、東関東代表の1校として出場します。今年度から人数制限が設けられ、全部員は123名いるんですけれども、出場できない部員の思いに、出場予定者は現在練習に励んでおります。出場人数は81名に制限されたということでございます。

また、定期演奏会ですが、今年は12月23日の祝日に松戸市の松戸・森のホール21で行う予定であります。吹奏楽部は都合のつく限り練習の合間に市内の小学校、中学校を訪問して演奏や指導をしております。この演奏会が3年生最後の演奏となりますので、お時間がありましたら、会場に足をお運びいただきたく、沢山の声援、拍手をお願いしたいと思います。

以上、市立船橋高等学校の部活動関係の報告でございます。

**【委員長】**

ありがとうございました。

ただ今、報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

**【各委員】**

なし。

**【委員長】**

よろしいですか。

続きまして、報告事項（2）について、保健体育課、報告願います。

**【保健体育課長補佐】**

報告事項（２）の第６４回千葉県中学校駅伝大会の結果について、報告いたします。  
本資料の３ページから１０ページまででございます。

１１月３日（日）、千葉県立柏の葉公園で、県内の各地区の代表、男女各４８校の参加により行われました。

船橋市代表の成績でございますが、資料の５ページのとおりでございます。まず、女子の部でございますが、大会新記録が出るほどレベルの高い大会となりました。そのような中、海神中学校がよく健闘いたしまして、５位に入賞し、関東大会出場にあと一歩のところでございます。以下、宮本中学校は１３位、葛飾中学校１６位、習志野台中学校１９位、旭中学校２６位と最後まで、よく頑張りました。

次に男子の部でございます。男子の部では高根中学校の１４位をはじめ、御滝中学校１５位、旭中学校１８位、船橋中学校２２位と健闘いたしました。

以上でございます。

#### 【委員長】

ただ今、ご報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

#### 【石坂委員長職務代理】

先程のサッカーのテレビ中継など、これだけ一つの学校で運動部も音楽部も頑張っているところってほかにないんじゃないかと思います。ご本人はもちろんですが、学校の先生、そしてご家族の方のしっかりした応援があった上でのことだと思います。

中学校の駅伝のほうの詳しいタイムを見ますと、海神中学校の笹野さんは、全体の３位で通過していますし、５区の谷藤さんも区間３位で通過しています。海神中学校は第５位ということで、関東大会には出場できませんが、成績云々だけではありませんので、本当に皆さん、頑張っているなと思います。

あと、男子の１４位になった高根中学校も、２区の太田君も区間５位でしたし、６区の佐々木君も区間２位なので、本当にあとちょっとというところでしたね。

#### 【委員長】

ありがとうございました。

海神中は１年生と２年生、特に１年生が市の大会でもすごく上位を占めていますので、来年が非常に楽しみなのかなと思います。

そのほか、何かございますか。

それでは、続きまして、報告事項（３）について、総合教育センター、報告願います。

#### 【総合教育センター所長】

報告事項（３）第２３回教育フェスティバルの実施について、ご報告いたします。

本冊 11 ページと 12 ページをご覧ください。

今年度の来館者総数は、昨年度に引き続き 3,000 人を超え、3,023 人の来館者がございました。松戸市長、長谷川市議会議長、日色文教委員長、教育委員の石坂委員、鎌田委員、篠田委員をはじめ、多くの来賓の方々にお越しいただき、大変感謝しております。算数・数学チャレンジふなばし、社会科作品展、科学論文・工夫作品展の表彰におきましては、教育長をはじめ、教育次長、学校教育部長、審査をしていただきました先生方にもご出席いただき、表彰状を授与することができました。11月2日にお越しいただいた長谷川議長には、市議会議長賞の授与と激励の言葉をお願いいたしました。

また、今年度は ICT 教育実践コーナーとして市立船橋高等学校の生徒による名前シールづくりや理科教室のシジミ釣り、飛ノ台史跡公園博物館の移動博物館とワークショップなどの参加型イベントや市内幼稚園紹介コーナーの展示を工夫するなどの改善を行いました。

特色ある教育活動の紹介では、金杉台中学校の生徒による和太鼓演奏を実施し、迫力ある演奏が大変好評でした。さらに、プラネタリウム館での特別投影や視聴覚センターの映画上映など、幼稚園から高等学校まで、さらには学校教育から社会教育までと、船橋の教育の姿を多くの方々に見ていただくことができました。丁寧な接遇にも心懸け、今年は「船えもん」の登場もあり、来ていただいた方々の多くの笑顔を見ることができました。

来年度は今回の成果と課題を踏まえ、さらに充実させてまいりたいと考えております。また、今年度は事前の広報活動にも力を入れ、My Funaba などの地域情報誌にも開催案内を掲載していただきました。当日は JCN から取材をいただき、11月9日から15日まで、「ふなばし CITY NEWS」で毎日2回開催内容を放映していただいております。なお、総合教育センターのホームページにも新着情報として、作品展で特別賞を受賞した児童・生徒の名前と作品の写真などを掲載しております。

以上でございます。

**【委員長】**

ありがとうございました。

ただ今、報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

**【各委員】**

なし。

**【委員長】**

続きまして、報告事項（4）及び報告事項（5）について、社会教育課、報告願いま

す。

#### 【社会教育課長】

それでは、はじめに報告事項（４）「平成２６年船橋市成人式について」、ご報告いたします。

資料は本冊の１３、１４ページになります。

今年度の成人式は平成２６年１月１３日に市民文化ホールを会場に実施いたします。

開催形態は例年どおりの２回開催で、対象者は平成５年４月２日から平成６年４月１日に生まれた方で、１０月１日現在ですと５、３９６人が対象となっております。昨年は５、１７１人でしたので、約２００人増えているという状況でございます。

今回のテーマは、「未来への第一歩を、今、仲間とともに。」といたしました。こちらは、実行委員会の中で成人式のイメージや、好きな言葉などから総合的にまとめて決めたものでございます。また、記念品はフォトフレームクロックといたしました。写真立てに時計が付いているものです。内容につきましては、例年どおり、式典と二十のアップールの二部構成で行い、また、中央公民館では、よりみち広場を開催いたします。

なお、船橋市の成人式の運営は、成人者のＯＢ、ＯＧや二十の現役を中心に実行委員会を組織して、そのボランティアスタッフが中心となり、企画運営するところに特徴があります。今回は既に、新成人や翌年度の成人対象者１名を含めて９人から司会や運営ボランティアの応募があり、現在ＯＢ、ＯＧも交えた実行委員会を４回開催してございまして、先ほどご説明したテーマや記念品も彼らで決めていただいたということでございます。

全国で荒れる成人式が伝えられる中、船橋の成人式はひと味違う運営を行っているところでございます。

委員の皆様には、後日、ご案内をさせていただきますので、ご出席お願いいたします。成人式は以上でございます。

続きまして、報告事項（５）「第二次船橋市子どもの読書活動推進計画（案）」について、ご報告いたします。

資料は本冊の１５ページから６３ページになります。

本計画につきましては、平成２５年７月の教育委員会会議定例会において、第二次計画の策定に着手したことをご報告したところですが、その後、担当者会議や推進会議を経て、計画の素案がまとまりましたので、ご報告いたします。

前回の報告の中で、第二次計画策定においては、第一次計画の進捗状況並びに評価を行い、今後の課題を整理した上で二次計画を作成していく予定であること、さらには小中学校の児童・生徒や保育園・幼稚園の保護者に対する読書活動に関するアンケート調査を実施して二次計画策定の参考にすることについて、ご報告させていただいたところでございます。



それでは、第二次計画（案）でございますが、全体の構成としましては資料の16ページの目次にあるように、第1章から4章、それと資料編で構成してございます。

章立てとして第1章では、第一次計画の成果と課題を。第2章では、第二次計画の背景や位置づけ、期間、推進体制などの概要を。第3章では、第二次計画の目的や体系図などの基本方針を。第4章では、本計画の重要な部分となります本計画を推進するための具体的な方策や施策を掲示してございます。

特に方策では1点目として家庭における子どもの読書活動の推進、2点目として地域における子どもの読書活動の推進、3点目として学校等における子どもの読書活動の推進、4点目として家庭・地域・学校等の連携による子どもの読書活動の推進、そして5点目として、子どもの読書活動への理解・関心を高めるための関連情報の提供を掲げて、方策に基づき、各方策に取り組んでいくものいたしました。

第一次計画と変わった点といたしましては、資料25ページの体系図をご覧ください。全体の目的の「子どもが読書の楽しさに気づき、自ら読書を楽しむことのできる環境づくり」、これについては変更ございませんが、第二次計画では、3つの基本方針を新たに定めた上で一次計画の策定として掲げていた「家庭・地域・図書館における読書活動の推進」を、方策1の「家庭における子どもの読書活動の推進」と方策2の「地域における子どもの読書活動の推進」の2つに分け、それに方策3の「学校等における子どもの読書活動の推進」と新たに加えた方策4「家庭・地域・学校等の連携・協力」、それと一次計画の広報・啓発活動の推進を、方策5の「子どもの読書活動への理解・関心を高めるための関連情報の提供」こういうふうに変更しまして、それぞれの方策には具体的な事業なども掲げまして、今後さらなる子どもの読書活動を推進していくこといたしました。

今後の予定といたしましては、12月議会で議長並びに文教委員会に報告し、平成25年12月18日から平成26年1月22日まで、パブリックコメントを実施し、その後、修正や加筆等を行って、3月の教育委員会会議で委員の皆様へ確定版をお渡しして、その後26年4月から第二次計画をスタートしたいと考えております。

報告事項は以上でございます。

#### 【委員長】

ありがとうございました。

ただ今、報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

#### 【鎌田委員】

資料34ページの方策4の「家庭・地域・学校等の連携による子どもの読書活動の推進」というところなんです、連携の中身というところと具体的などのような形になるのでしょうか。

**【社会教育課長】**

こちらの連携についても、もともと連携が行われているという前提でやっています、下のほうに、例えば図書館における読書活動の取り組みについてはページで言いますと、28ページですね。事業ナンバーで14、15ということで、例えば「特別な支援を必要とする子どもへの支援」であったり、その下で「学校への資料提供の強化」云々というのが、こういったところで連携、協力を地域と家庭と学校で連携をしていくというように捉えているところがございます。

それ以下、生涯学習施設・子育て支援施設における取組についても同様に、その事業番号で、ページでいくと30ページですかね、児童ホームや子育て支援センターで取り組むというところで連携していくというような取り扱いになっています。

以上です。

**【鎌田委員】**

そうすると、図書館とか生涯学習施設であるとか、様々なグループの連携等にはある程度の実績があるという理解でよろしいですか。

**【社会教育課長】**

そのとおりでございます、それぞれの家庭における、また地域における、学校等における子どもの読書活動の推進の中では、既に地域や図書館と連携して、実際に事業を行っていますので、その基本方針2で、家庭・地域・学校等における関係機関の連携協力というのがこの計画の中に盛り込まれているので、今、お話があったように既に連携はしているというところがございます。

**【鎌田委員】**

わかりました。

**【委員長】**

そのほかに何かございますか。

**【石坂委員長職務代理】**

毎年、成人式の記念品は実行委員会の方々が議論なさってお決めになったことと思うんですけども、船橋に関わるものと言いますか、そういったものを事務局からも提案をしてみてはどうかと思います。

**【社会教育課長】**

実行委員会でフォトフレームの案が出たときに、災害時の防災的なものとか、もしくはエコに通じるものとか、そういうものを提案してお話をさせていただいたんですけども、今回については皆さん譲らずに、最終的には実行委員会の意見を飲んだというところでございます。

#### 【石坂委員長職務代理】

船橋市に関連するものであればなと思ったものですから。

それと、読書活動推進計画のほうですけども、後ろのほうについていますアンケートも重視されたと思うんですけども、問題点についてはやはり小さい頃の環境が大事なので、4カ月健診のときに本をプレゼントするとか、幼稚園・保育園でも、どんどん本と出会える環境をつくるかですね。それでも、学年が上がるにつれて読書離れをしていってしまう。それはやりたいことが変わってきたということもあるかもしれませんが、私が思いますのは、やはり小さいときの環境じゃないかと思いますので、このまま継続していかれたらいいのではないのでしょうか。

学校で読み聞かせですとか、学校の図書館をお見せいただくと、司書の方がすごく頑張って本を紹介して、いろんな掲示物もつくられて、図書館のポップというんですか、何か目立つように、いろんなものをつくられて、すごく頑張っていらっしゃるので、良い環境づくりはどんどん進んでいると思います。ですので、今回の推進計画が、もちろん下地があった上で順調に進んでいけばいいんじゃないかと思います。

あと、物流なんかも、すばらしいシステムですよ。先日の国語の公開研究会でも、同じ本を何冊も集められるということで、子どもたちの授業に沿って役立っていると思いましたし、本とうまくつきあっているような環境づくりが船橋市はしっかりできていると思うので、これからも継続していただきたいと思います。

#### 【社会教育課長】

ありがとうございます。

今、ございましたアンケートの集計なんですが、今、最終段階に入っております。特に、今お話があったように、小中学生で読書が好きだという子は、身近に本に親しむ、そういう環境があったということが、このアンケートの中ではっきりわかりましたので、そういった環境づくりというのが大事であると感じました。

あと、確かに学年が上がってくると読書離れはあるんですが、実は、中学生は学校図書館よりも、自分で本を買うという子が多いんですね。そのアンケートを見ている限りだと、やはり中学になると物事を自分で選ぶという傾向ですね。多岐にわたって本を選んでいくんだなというところで、それがたまたま学校や公共図書館にないのかなというふうに思っています。

やっぱり小中学生が公立図書館は余り使っていないというのは、よくこのアンケートで

わかりましたので、今後、学校図書を充実していくというのが大事なのかなというふう  
に思いましたし、児童の保育園・幼稚園のお母様方、保護者のアンケートでは読み聞か  
せの体験や、身近に読み聞かせできる環境があったから親御さんも好きになり、また、  
お子さんもそれを受けて、自分が親になったときに同じことをやっているということが  
あったので、そういったブックスタート事業であったりというのをこれから進めていき  
たいなと思っています。

**【委員長】**

ありがとうございました。

教育長はいかがですか。

**【教育長】**

授業で図書館を多く活用するようになっていきます。市長も配架基準100%配架とい  
うことを言ってくださっているのです。そうなるに当たってはもっとも活用されるんじ  
ゃないかと思えます。本当に中学校は、計画的・意図的に図書館を活用しないと、なか  
なか図書館の活用が部活で忙しいとかありますよね。

今、言われたように、自分で買うという子もいると思うんですけども、良い本がい  
っぱい図書室にあるので、何とか先生方に頑張ってもらいたいなと思っています。

以上です。

**【委員長】**

こういう計画ができるのは環境づくりとか、そういうことだと思います。高学年がだ  
んだん本離れをし、関心を持つことが変わっていくというのは、ある程度致し方ないか  
と思えますけれども、本を読むというのは重要だと思いますので、よろしくお願いま  
す。

そのほか、何かございますか。よろしいですか。

続きまして、報告事項（6）について、文化課、報告願います。

**【文化課長】**

資料の65ページになります。

第59回船橋市合唱祭について、ご報告いたします。

平成25年12月1日（日）、船橋市民文化ホールにおいて、船橋市教育委員会と船  
橋市合唱連盟の共同開催により行います。午前の部は10時10分、午後の部は1時4  
5分の開演予定となっております。合唱の楽しさを紹介し、団体相互の交流を図るこ  
とを目的に昭和29年から行われている合唱祭です。

現在、船橋市合唱連盟には44団体が加入しております。今回は35団体が出場いた

します。例年にないことといたしましては、三山小学校の合唱部の皆さんに招待演奏をしていただく予定となっております。

午前、午後の部と、それぞれ講師の先生から講評をいただきまして、午後の部では会場の皆さんと一緒に「菩提樹」を合唱する予定となっております。

以上です。

**【委員長】**

ただ今、報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

三山小学校が招待演奏というのは、何かあるのでしょうか。

**【文化課長】**

例年、連盟の加入団体のみで行っていたんですけれども、講師の先生から学校も取り込んでの開催はどうかというような声もあったので、出場団体が多い中、今回は三山小学校にお声掛けをしたということでございます。

**【委員長】**

船橋市の合唱で、いいところまでいきましたよね。

**【教育長】**

はい、薬園台南小学校や葛飾中学校などがありますね。

**【委員長】**

そうですね。

そのほか何かございますか。よろしいですか。

続きまして、報告事項（7）及び報告事項（8）について、生涯スポーツ課、報告願います。

**【生涯スポーツ課長】**

まず、資料の別冊1のほうを見ていただきたいと思います。こちらは、報告事項（7）の船橋市民マラソン大会の実施報告になります。

今年も、非常に天候に恵まれまして、多くの応募がございました。昨年は803名の応募、今年は1,108名の応募がありましたので、昨年より約300名を超える応募がございました。

この結果につきましてなんですけれども、まず、中学校の部、1年生の女子、それから1年生の男子は3キロ、それと2・3年生の女子も3キロですね。それから、2年生、3年生の男子が5キロ。それから高校の部では、男子が5キロ、女子が3キロです。

それから、年齢別の部。男子30代、40代、50代、これは全て5キロです。それから、女子につきましては、30代、40代以上、3キロです。

それから、一般の部として男子が5キロ、女子が3キロ。それから宣言タイムレース、これは親子で走るんですけども、2キロ。この親子については、自分たちで目標を設定します。それで、当然、陸上競技ですので時計がございましてけれども、それを隠し、選手については時計等を外していただき、自分たちの目標がゴールインする時間により近いものになった方が一番ということで実施いたしました。タイム争いではないということで、親子のタイム宣言レースを行いました。

この中で、ちょっと特徴があったのが、先程も保健体育課から報告があったんですけども、葛飾中学校、笹野さんという素晴らしい成績の方なんですけれども。

#### 【教育長】

海神中学校ですか。

#### 【生涯スポーツ課長】

海神中学校ですね。この方は、3キロ走って10分05秒なんです。同じ1年生なんですけど、2番手は11分。笹野さんは約1分ぐらい速い。本当に素晴らしい選手です。すごく印象を受けました。

全体的に他の選手は例年載っている数字で、高校生は2年生、3年生は出場者が少なく、基本的に1年生が出ているのでタイムは昨年並みとなっております。

以上でございます。

それから、報告事項(8)につきましては、来年、全国高等学校総合体育大会が8月1日から行われます。それに向けてバスケットボール男子の競技をアピールするために、大会のポスターの図案を、今年の6月から9月にかけて市内の公立高校、それから私立高校、それから特別支援学校等に募集をかけたところ12点の応募がございました。審査につきましては、美術関係者2名、それからバスケット関係者1名によって審査をしていただきまして、その結果、啓明高校の最優秀作品として内山さんが選ばれました。カラーでちょっとお手元にあるかと思うんですけども、この最優秀作品を選んだ理由につきましては、絵の塗り方、タッチが非常に良いと。それから、大勢の人がボールを持っている姿が斬新で絵に動きがあり、遠くから見ても明るく目立つところ、選んだ理由だそうです。今後につきましては、全国高等学校体育連盟会長の承認を得てから、大会のポスター、プログラム、その他の広告物に使用していく予定であります。

なお、この絵につきましては、12月19日午後から12月27日まで市役所1階の階段の周りに展示する予定であります。それから、翌年の1月27日から1月30日、市役所1階の美術コーナーに展示する予定であります。

なお、1月19日の午後、入賞者の表彰を実行委員長であります松戸徹市長にやって

いただくということで、今、計画を立てております。

以上です。よろしく願いいたします。

**【委員長】**

ありがとうございました。

ただ今、報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

**【石坂委員長職務代理者】**

この全国高等学校総合体育大会のポスターの募集はどういう形でされたんですか。

**【生涯スポーツ課長】**

市町村によっては中学校のほうまでお声掛けしたことがあるという話です。船橋市は、高校へ直接、文書を出すという形をとりました。

**【委員長】**

ありがとうございました。

そのほか、何かございますか。

よろしいですか。

続きまして、報告事項（9）について、青少年センター、報告願います。

**【青少年センター所長】**

報告事項（9）一宮ふれあいキャンプ実施報告をいたします。

資料の69ページをご覧ください。

去る6月20日の教育委員会会議におきまして、実施予定をお伝えいたしましたところでございます。本事業は、平成57年度より行われております。不登校及び、不登校傾向を持つ児童・生徒を対象にしました二泊三日の宿泊キャンプでございます。平成23年度より、このキャンプを船橋市不登校対策事業の一環として位置づけ、キャンプの事前や事後に行う活動も含めました長期プログラムとして、1（3）の日程で実施いたしました。

また、学校関係者参加型として、各学校に協力を求め、多くの学校職員の参加を得ることができました。今年度は9名の児童・生徒が参加いたしましたが、体験活動のみならず、学生スタッフとの会話を楽しみ、改めて人とふれあう意義を体験することができた生徒も多くおりました。新たに勇気を持って活動でき、このキャンプをきっかけに、各関係機関等への通所や学校への登校に繋がったと、スタッフにとっては大変嬉しい報告を受けております。

なお、3のまとめに書かれておりますが、キャンプ後の児童・生徒の変容や、キャン

プの成果等につきましては、10月15日に実施いたしました「ふりかえりの会」や事後アンケートの結果等から総括し、次年度に生かしていこうと考えております。

以上でございます。

**【委員長】**

ありがとうございました。

ただ今、報告がありましたが、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

**【鎌田委員】**

参加者は9名ということなのですが、不登校のお子さんは、現状でどのぐらいいらっしゃるのでしょうか。

**【青少年センター所長】**

昨年度は380名ほどおりました、今年度に入りまして273名。大体小学生が70名弱、増加傾向にはあるというふうに聞いておりますし、中学生は200名程度、中学生は横ばい状況でございます。

以上でございます。

**【委員長】**

よろしいですか。昨年度が380名で、今年度が270名。

**【青少年センター所長】**

はい、273名でございます。今のところですね。

**【委員長】**

100名ぐらい減ったというわけではなくてですね。

**【青少年センター所長】**

はい、年度末に結果が出ると思います。

**【委員長】**

そうですか、わかりました。

ほかに何かございますでしょうか。

**【石坂委員長職務代理者】**

関連ですけれども、傾向としては夏休みが明けてから不登校になりがちですか。何か



傾向とかあるのでしょうか。

**【青少年センター所長】**

本市におきましては、7月から8月、8月以降が増えております。  
特に、3年生の不登校傾向の生徒の増加が見られております。  
以上でございます。

**【委員長】**

青少年センターが関わっていない生徒が大半ということになるわけですか。

**【青少年センター所長】**

そういうことになると思います。

**【委員長】**

学校の先生とか、そういう方がコンタクトしているということで、青少年センターまで来ている生徒さんは少ないということですね。

**【指導課長】**

不登校の児童・生徒、昨年度が380名ということで、これは30日以上欠席した児童・生徒でございますが、青少年センター、総合教育センター、それからNPO法人の夢のふなっこや学校のほうでも対応している生徒がございまして、全く対応していないというような児童・生徒についてはいないというふうに認識しております。

**【委員長】**

学校のほうで対応している生徒さんが大半だということですか。

**【指導課長】**

関係機関とかかわっていない児童・生徒というのがかなりいるかと思いますが、そういう児童・生徒については、学校と関係をとれている状況にあるということでございます。

以上でございます。

**【委員長】**

ありがとうございました。

そのほか何かございますか。

続きまして、報告事項（10）「その他」で何か報告したいことがある方は、報告願

います。

**【石坂委員長職務代理】**

先程、市民マラソン大会の中で気付いたのですが、宣言タイムレース、親子のときに「ゴール前は、お父さんかお母さんはお子さんと手を繋いでください」というのを大会役員がお声掛けしていたのですが、あれは大会案内には説明されているのですか。

**【生涯スポーツ課長】**

はい、記載しております。

**【石坂委員長職務代理者】**

それともう一つ、3歳ぐらいのお子さんも出場できると思いますが、大人はゴールがどこにあるか明らかにわかるんですけども、ゴールというのがよくわからなくて泣いてしまっている子もちらほらといらっしゃったので、私は元小学校長会長の磯野先生と一緒に見ていたんですけども、ゴールに船えもんがいたり、ここがゴールだよという目印になるものがあつたらという話をしました。

ですから、もし、ご参考になればお願いします。

**【生涯スポーツ課長】**

うちのほうも「汗一平」と「風さやか」がおります。今年リニューアルする予定で、出来上がりが3月頃になりますので、次年度に向けては今ご提案のことを検討していきたいと思います。

ありがとうございます。

**【委員長】**

ありがとうございました。

そのほかに何かございますか。よろしいですか。

それでは、本日予定していました議案等の審議は終了いたしました。

これで教育委員会会議11月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後3時45分閉会